

令和2年 第6回大河原町教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和2年6月12日（金）

2 招集場所 大河原町役場 第1会議室

3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、小山明子委員、鈴木洋教育長

4 説明のため出席した者

教育総務課長 佐藤勝弘、生涯学習課長 八島良隆、

5 開 会 午後2時

6 令和2年第5回教育委員会定例会議事録の承認について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

一盃森委員、小山委員 署名。

7 教育長報告

(1) 一般事務報告について

報告第25号 令和2年第2回大河原町議会定例会（6月会議）の結果について

教育総務課長、生涯学習課長が説明する。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

丹羽委員 | 収入の激減した世帯についての援助はどのようなものがあるのか。

教育総務課長 | 通常は前年度の収入で判定していて、6月1日に全生徒に通知をしている。

一盃森委員 | 学校再開後、子供は学校での生活が立派だが、ストレスを抱えていることになるのでは。今後注意深く観察していき、配慮が必要となるのではないか。

舟山委員 | 今年度、仙台大学と大河原小学校の体力向上の連携が可能なのか。学生の移動にも配慮が必要になるのではないか。

教育総務課長 | 9月以降なら対応可能と回答を貰っており、仙台大学に委託する予定になっている。

一盃森委員 | 学生の移動手段と保険が心配であったが今は解決している。

小山委員 | 不登校の子にとって、分散登校がストレスにならなくて良かった。ソーシャルディスタンスが続いて。友達がいなくても、みんな同じ状況になったことがよかったようだ。

一盃森委員 | コロナの影響で、簡素化できたものもあった。これまでのことが、ベストだったではなく、新しいことを取り入れて欲しい。

報告第 26 号 工事請負契約の締結について（大河原町立金ヶ瀬小学校トイレ改修工事）

教育総務課長が説明する。

鈴木教育長（委員全員に諮って）承認する。

報告第 27 号 工事請負契約の締結について（大河原町立大河原南小学校トイレ改修工事）

教育総務課長が説明する。

鈴木教育長（委員全員に諮って）承認する。

報告第 28 号 工事請負契約の締結について（大河原町立大河原中学校トイレ改修工事）

教育総務課長が説明する。

鈴木教育長（委員全員に諮って）承認する。

- | | |
|---------------------|--|
| 一 盃 森 委 員
教育総務課長 | 大工事になると思うが、授業日にも工事することになるのか。
本来、長期休業中に行うが、今年は休業期間が短くなったため、授業日も含めて1か所ずつ工事を進めることになる。工事音が大きくなるものは、原則土日に行うなどするが、どうしても工事音は発生するので、学校側の協力を貰うことになる。 |
|---------------------|--|

(2) 専決事務報告

報告第 3 号 専決処分の報告について（令和 2 年度大河原町一般会計補正予算（第 3 号））

教育総務課長、生涯学習課長が説明する。

鈴木教育長（委員全員に諮って）承認する。

- | | |
|-------------------|--|
| 丹 羽 委 員
教育総務課長 | 学校給食が中止になって、影響を受けた事業所はどのような感じか。
違約金を支払う部分もある。 |
|-------------------|--|

8 議 事

議案第 17 号 令和 3 年度使用教科用図書採択基準について

教育総務課長が説明する。

鈴木教育長（委員全員に諮って）可決する。

9 その他

(1) 教育長報告

1 学校再開から 2 週間

学校再開から 2 週間。子供、教員は疲れがでてくるのではないかと思うが、ゆっくりと取り組んで欲しい。3か月の休業中に学力差が出てきているのではないかと心配だろうが、あせらず、詰め込まずにやって欲しい。

2 志教育

「明治維新に関わる大河原の人 浅草宇一郎」(おおがわらの先人集)

おおがわらの先人集の中の「浅草宇一郎」は、司馬遼太郎の「斬殺」と言う小説にでてくる。大河原出身の親分で、100人の子分がいた。人望があったのではないか。

3 学校行事「修学旅行」

修学旅行については、現在学校は悩んでおり検討している。新型コロナウイルス感染症については、感染曲線を見ると、東京は7月位まで感染者がでるのではないか。

「続・感染症の日本史 第二波は襲来する」(磯田道史)

日本は要請と自粛が伝統。100年前に感染症が流行った際、保護者が自粛を要請したが、学校が修学旅行を強行したら、第2波が発生し死亡者も多くなったので、教訓として、柔軟に対応が必要。

4 学習指導

(1)『新しい評価のキーワードは「学習改善」』(田中博之)

学習は子供が意識して改善していかないといけない。学習をどのように評価するか子供が自分の考えを赤ペンで修正し改善することを評価にする。

(2)『「個別最適化」で子どもを伸ばす』(稲垣忠)

多様性に対応する。誰一人取り残さないためには、全ての子供を含む必要がある。今後、使用できるアプリを紹介されている。

(3)「自己有用感を高める教育活動の推進」(文科省 安部恭子)

子ども達にとって一番大切なことはなにか。他者との間で高めていく必要があるが、日本は低い。

5 教育施策(大河原町議会 3月議会)

3月議会でとりあげられたもの(1)コミュニティ・スクール(2)教育用PC端末整備(3)学校教員多忙化解消など、行政で取り組んでいる事項を校長、先生方に知ってもらうことが重要。

6 保護者・問題行動への対応

(1)スクールロイヤーは万能ではない(上)(小野田正利)

(2)「学校による所持品検査実施義務」(坂田仰)を紹介した。

7 その他

退職になる先生へ経歴を残して欲しい。

丹羽委員	仏教では、自分が一番下であるという教えがある。
小山委員	生の先生の授業はいいと言う子供の声が聞こえてくる。
教育長	人間的なぬくもりがオンラインでは感じられないのか。
一盃森委員	卒業学年。卒業アルバムに載せるものがないのか。中学校3年間って生涯に残るものではないのか。
舟山委員	これからの子供たちに、30年後になにが必要かと考えたとき、孤独感に慣れることが必要になるのか。周りに助けてくれる人がいなくなってくるのか。
小山委員	パソコンやスマホの使い方をきちんと伝えていく必要があるのでは。悪影響もある。
教育総務課長	情報モラル教育。南小学校でも行っているが今後は広げていく必要がある。

(2) 課長報告

教育総務課長

- ①新型コロナウイルス感染症が広がった場合における対応について
- ②大河原中学校屋内運動場配置計画について

丹羽委員	既存体育館を全部解体して、同じ場所に建築はできないのか。
教育総務課長	大規模校なので、体育館がない期間を作ることが難しい。仮設の体育館を建築すると2億円位かかる。

- ③教育に関する事務の管理及び執行状況についての点検評価について

生涯学習課長

- ①行事予定について

10 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は令和2年7月3日(金)午後2時から臨時会を開催する。
7月16日に定例会

11 閉会宣言 午後4時25分

令和2年7月16日

署名委員

署名委員